

事業名：5. 地方創生に関する施策の推進																												
事業ID	事業名	実施年度	予算額(千円)	実績額(千円)	達成率	進捗状況	効果・成果	評価	取組内容	効果・成果	評価	取組内容	効果・成果	評価	取組内容	効果・成果	評価	取組内容	効果・成果									
020	地方創生に向けたDGG推進事業	平成30年度	604	503	394	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、本レギュラートにおける説明内容の更新やフラッシュアップを検討するとともに、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	425	704	279	-	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、「事業の目的」及び「定量的な成果目標」について、より詳細な説明とともにより効果の高い報告書を作成し、各成果目標の最終目標値を達成するために必要な経費を経費要求に反映した。	重要政策推進種：418	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0020 -	-	-	-	-	書面点検	最終実施年度	令和元年度	○	○
021	地方創生リーダー人材の育成・普及事業に必要な経費	平成27年度 令和6年度	2,441	1,341	1,241	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、本レギュラートにおける説明内容の更新やフラッシュアップを検討するとともに、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	335	389	54	-	現状通り	・継続は主に「先導的人材マッチング事業」によるものである。感染状況に応じて、地域ごとに緊急事態宣言や緊急事態宣言等重点地域の発生・解除が繰り返され、経済が停滞する中、地域の中間・中小企業においては、資金繰りの安定化に資する、自社の経営課題の整理や収益体質の改善、事業再編などが必要とされている。こうした中、中小企業のニーズ、地域の金融機関等が人材マッチングに対応するに当たり、補償を行っていく。感染が収束していない中で、企業側が人材の確保に意欲的なのは、当初予定通り把握することは難しく、補正予算で要求し、これを越えて事業を実施しているため、計画的な事業実施に留意している。 ・外部有識者の所見を踏まえ、地方創生カレッジ事業の活動目標・指標を「調整型」に変更した。 ・「人材マッチングの成約件数」の目標値については、改めて検証した結果、上方修正を行った。	重要政策推進種：65	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0021 -	-	-	-	-	書面点検	最終実施年度	令和元年度	○	○
022	地方創生戦略の推進に必要な経費	平成27年度	103	753	725	点検対象外	事業内容の一部改善	98	128	28	-	執行等改善	所見を踏まえ、データ利用を推進するための本事業の有効性及び効率性を高める観点から、数回ワークショップで地元企業と連携し、関係が繰り返され、経済が停滞する中、地域の中間・中小企業においては、資金繰りの安定化に資する、自社の経営課題の整理や収益体質の改善、事業再編などが必要とされている。こうした中、中小企業のニーズ、地域の金融機関等が人材マッチングに対応するに当たり、補償を行っていく。感染が収束していない中で、企業側が人材の確保に意欲的なのは、当初予定通り把握することは難しく、補正予算で要求し、これを越えて事業を実施しているため、計画的な事業実施に留意している。 ・外部有識者の所見を踏まえ、地方創生カレッジ事業の活動目標・指標を「調整型」に変更した。 ・「人材マッチングの成約件数」の目標値については、改めて検証した結果、上方修正を行った。	重要政策推進種：36	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0022 -	-	-	-	-	-	-	令和3年度	○	
023	高校生の地域留学の推進のための高校魅力化支援事業	平成30年度	158	158	114	点検対象外	現状通り	154	145	▲9	-	現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果実績について適切かつ的確に検証しつつ、予算の効率的な執行を行うこと。また、執行実績を適切に経費要求に反映させること。	重要政策推進種：22	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0023 -	-	-	-	-	-	令和元年度	○		
024	地域の若い世代開通事業	平成30年度	42	42	31	点検対象外	現状通り	38	20	▲18	-	執行等改善	「1. 社会的評価・認知制に係る調査・実証事業」については、複数年度にわたる調査を通じ、社会的評価・認知制の在り方に係る一定程度の調査結果を得たこととして、令和4年度で調査終了とする予定。 「2. 地域共創ネットワーク形成事業」については、引き続き、地域間の協働の促進と交流の拡大を図るためのネットワーク形成促進を推進し、地域社会の発展に資するよう、事業の適切な実施や効果的な執行を行う。	重要政策推進種：36	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0024 -	-	-	-	-	-	令和2年度	○		
025	地方創生インターンシップ推進事業	令和元年度 令和4年度	18	18	17	点検対象外	現状通り	17	-	▲17	-	廃止	所見を踏まえ、適切等の実施、予算の効率的な執行に努めてまいりながら、本事業は令和4年度で終了する。	重要政策推進種：22	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0025 -	-	-	-	-	-	令和2年度	○		
026	地方へのサテライトキャンパス設置等に関するマッチング支援事業	令和2年度	15	15	13	点検対象外	現状通り	15	15	-	-	現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果実績について適切かつ的確に検証しつつ、予算の効率的な執行を行うこと。	重要政策推進種：22	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0026	-	-	-	-	-	令和3年度	○		
027	未来技術データ活用支援事業	令和2年度 令和3年度	10	10	1	点検対象外	終了予定	-	-	-	-	予定通り終了	所見を踏まえ、より効果的・効果的な事業の実施に努めること。	重要政策推進種：22	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0027	-	-	-	-	-	令和3年度	○		
028	関係人口創出・拡大のための対抗促進事業	令和2年度	255	155	153	点検対象外	現状通り	99	200	101	-	現状通り	事業者が効率的・効果的な事業を執行できるように過半数の成果を踏まえ、執行管理の徹底を図るとともに、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一層拡充の促進に努めること。	重要政策推進種：100	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0028	-	-	-	-	-	令和3年度	○		
029	地方創生テレワーク推進事業	令和2年度	351	220	196	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、本レギュラートにおける説明内容の更新やフラッシュアップを検討するとともに、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	120	200	80	-	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、レギュラートの記載内容について修正追加を実施した。 また「自己宣言・表彰制度の創設による地方創生テレワークへの関心度調査・分析事業」について、令和3年度調査を実施することになり、参加可能な事業者の事前調査の徹底や、参加しやすいつけ設計の検討等、一層拡充の促進に努めること。	重要政策推進種：100	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0029	-	-	-	-	書面点検	その他	-	○	
030	地方創生テレワーク推進交付金	令和2年度 令和4年度	-	6,423	3,951	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	-	-	-	-	現状通り	令和3年度補正で措置した本文交付金の繰越であるデジタル田園都市国家構想推進交付金(地方創生テレワークタイプ)については、所要を踏まえ、交付金の適切な執行のためにフォローアップを実施する事業を令和4年度の経費要求において別添付し、その効果を検証することで予算の効率的な執行となるよう努める。	重要政策推進種：20,000	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0030	-	-	-	-	書面点検	その他	-	○	
031	デジタル田園都市国家構想推進交付金	令和3年度	20,000	-	-	点検対象外	現状通り	-	20,000	20,000	-	現状通り	デジタル田園都市国家構想推進交付金については、交付対象事業の完了実績・実績額の提出を求めていること、事業の進捗状況の把握の徹底等について一定の時期に報告を求めるとしている。また、所要を踏まえ、交付金の適切な執行のためにフォローアップを実施する事業を令和4年度の経費要求において別添付し、その効果を検証することで予算の効率的な執行となるよう努める。	重要政策推進種：20,000	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	-	-	-	-	-	-	-	○		
032	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果促進事業	令和2年度 令和5年度	60	101	76	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、本レギュラートにおける説明内容の更新やフラッシュアップを検討するとともに、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	-	-	-	-	現状通り	本事業の目的は、全国の自治体で地域の課題に応じて適切な事業を実施できるように支援することであるため、当初目標は「新型コロナウイルス感染症対応のための必要な事業の推進」のままであることと、その達成に貢献し、効果的な事業の実施が期待されることとを踏まえ、このことと「最終結果」や「効果の方向性」に記録してまいり、その進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、参加可能な事業者の事前調査の徹底や、参加しやすいつけ設計の検討等、一層拡充の促進に努めること。 「自己宣言・表彰制度の創設による地方創生テレワークへの関心度調査・分析事業」は1番拡充である。競争性を確保するための何らかの工夫はできないか。 「自己宣言・表彰制度の創設による地方創生テレワークへの関心度調査・分析事業」は1番拡充である。競争性を確保するための何らかの工夫はできないか。 「自己宣言・表彰制度の創設による地方創生テレワークへの関心度調査・分析事業」は1番拡充である。競争性を確保するための何らかの工夫はできないか。 「自己宣言・表彰制度の創設による地方創生テレワークへの関心度調査・分析事業」は1番拡充である。競争性を確保するための何らかの工夫はできないか。	重要政策推進種：20,000	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0031	-	-	-	-	書面点検	その他	-	○	

061	防災計画の推進経費	平成24年度	-	9	9	8	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切な執行に努めること。	9	14	6	-	現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の適切な執行に努める。	重要政策推進種: 7	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項)防災政策費(大事項)防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0065	-	-	-	-	-	-	平成30年度		
062	社会全体としての事業継続体制の構築推進経費	平成26年度	-	23	58	31	点検対象外	現状通り	過去の外部有識者の所見も踏まえ、今後の展望について検討するとともに、引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める。	42	43	1	-	現状通り	有識者の所見も踏まえ、今後の展望について検討するとともに、引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める。	重要政策推進種: 6	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項)防災政策費(大事項)防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0066	-	-	-	-	-	-	令和2年度		
063	災害救助等に要する経費	平成25年度	-	4,292	4,292	3,243	点検対象外	現状通り	過去の外部有識者の所見を踏まえ、引き続き事業の制約事項について適切な対応を確保し、予算の効率的かつ効果的な執行に努めること。	3,130	3,130	-	-	現状通り	過去の外部有識者の所見を踏まえ、救助の実施については、災害の規模、態様によって救助の態様は異なるものの、対応の確保を踏まえ、被災者主体と連携しながら被災者のニーズを把握し、救助の適切な実施を行う中で予算の効率的かつ効果的な執行に努めている。		政策統括官(防災担当)	一般会計	(項)防災政策費(大事項)防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0067	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
施策名: 8. 原子力災害対策の推進																															
064	原子力災害対策事業	平成26年度	-	3,760	3,029	2,671	点検対象外	現状通り	専門性の高い分野の入札に関しては、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、引き続き一者応札の是正に努めること。	-	-	-	-	現状通り	引き続き、入札案件の積極的な情報提供を継続するとともに、事業の計画的かつ適正な予算執行に向け検討していく。	重要政策推進種: 7	政策統括官(原子力防災担当)	一般会計	(項)原子力災害対策費(大事項)原子力災害対策に必要経費	内閣府	-	0068	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
065	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金	昭和55年度	-	8,792	9,492	8,871	点検対象外	現状通り	専門性の高い分野の入札に関しては、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、引き続き一者応札の是正に努めること。	9,502	16,084	6,582	-	現状通り	引き続き、入札案件の積極的な情報提供を継続するとともに、事業の計画的かつ適正な予算執行に向け検討していく。	重要政策推進種: 4,353	政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電費確保促進基金	(項)原子力安全規制対策費(大事項)原子力安全規制対策に必要経費	内閣府	-	0069	-	-	-	-	-	-	平成30年度		○
066	原子力防災体制等構築事業委託費	平成29年度	-	22	22	16	点検対象外	現状通り	参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、引き続き一者応札の是正に努めること。	23	50	27	-	現状通り	公告の掲載や公募案件の開始を行っているが、引き続き、複数の事業者によって応札可能なものとなるよう、更なる検討を行っている。		政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電費確保促進基金	(項)原子力安全規制対策費(大事項)原子力安全規制対策に必要経費	内閣府	-	0070	-	-	-	-	-	-	平成30年度		○
067	原子力防災研修事業等委託費	平成29年度	-	431	431	309	点検対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、引き続き一者応札の是正に努めること。	435	430	▲6	-	現状通り	入札説明会の開催や競争性を高めるために公募案件の開始を行うとともに設計仕様等を公開して参入の活性化を行っているが、引き続き効果的な予算執行に努めること。		政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電費確保促進基金	(項)原子力安全規制対策費(大事項)原子力安全規制対策に必要経費	内閣府	-	0071	-	-	-	-	-	-	平成30年度		○
068	原子力災害時避難円滑化モデル実証事業	平成30年度	令和4年度	1,000	1,208	993	点検対象外	終了予定	令和4年度で事業終了予定であるが、事業の適切な進捗管理、効率的な予算執行に努めること	500	-	▲500	-	予定通り終了	令和4年度で事業終了に向け、引き続き適切な進捗管理、効率的な予算執行に努めること	令和4年度終了予定	政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電費確保促進基金	(項)原子力安全規制対策費(大事項)原子力安全規制対策に必要経費	内閣府	-	0072	-	-	-	-	-	-	令和元年度		○
施策名: 9. 沖縄振興に関する施策の推進																															
069	沖縄振興交付金事業推進費	平成24年度	令和13年度	98,102	95,992	93,240	点検対象外	現状通り	引き続き交付金事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の効率的・効果性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	76,250	76,250	-	-	現状通り	引き続き、事業の状況についての確に把握し、事業の有効性、効率性及び成果実績について一層の検証に努める。	重要政策推進種: 12,729	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項)沖縄振興交付金事業推進費(大事項)沖縄振興交付金事業の推進に必要経費	内閣府	-	0073	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
070	沖縄における観光等導入課題検討に必要な経費	平成24年度	令和13年度	100	100	94	点検対象外	現状通り	事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、執行実績を適切に経費算入に反映させること。	80	80	-	-	現状通り	事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努める。また、執行実績の適切に経費算入に反映させることとする。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項)沖縄政策費(大事項)沖縄政策の推進に必要経費	内閣府	-	0074	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
071	沖縄振興推進調査費	平成24年度	-	40	40	38	点検対象外	現状通り	本事業の調査結果は公表されているが、公表されていずる部分については、調査への説明責任や今後の対応といった観点から、本レギュレーションにおいてより詳しく記載されたい。また、沖縄振興に資する様々な課題をテーマを抽出するなど効果的な予算執行に努めるべき。	40	40	-	-	現状通り	本事業の調査結果は、調査実施主体の判断により、関係主体のホームページ等で公表されているが、本レギュレーションで規定されている範囲を超えての公表が可能な場合は検討してまいりたい。本事業は、平成24年度以降の沖縄振興法の下で推進される関係事業への取組等との連携を必要とするものであることから、沖縄振興に資する様々な課題をテーマを抽出し、効果的な予算執行に努めてまいりたい。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項)沖縄振興推進調査費(大事項)沖縄振興推進調査費に必要経費	内閣府	-	0075	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
072	公立文庫施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	7,996	6,154	5,900	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、検証結果が欠乏となりつつあるため、その要因を分析した上、効果的な予算執行に努めるべき。	5,000	5,000	-	-	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、検証結果が欠乏となりつつあるため、その要因を分析した上、効果的な予算執行に努めるべき。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄教育振興事業費(大事項)公立文庫施設整備に必要経費	内閣府	-	0076	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
073	医師歯科医師等の派遣に必要な経費	昭和47年度	-	2	2	1	点検対象外	現状通り	事業進捗状況と連携しながら、引き続き効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	2	2	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業進捗状況と連携のもと、事業の進捗状況を的確に把握し、引き続き効果的かつ効率的な予算執行に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄保健衛生費(大事項)医療事業に必要経費	内閣府	-	0077	-	-	-	-	-	-	令和3年度		
074	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業費	平成24年度	令和8年度	2,619	2,952	2,728	点検対象外	現状通り	事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、検証結果が欠乏となりつつあるため、その要因を分析した上、効果的な予算執行に努めるべき。	2,619	2,619	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業進捗状況と連携のもと、事業の進捗状況を的確に把握し、引き続き効果的かつ効率的な予算執行に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業費(大事項)沖縄北部連携促進特別振興対策に必要経費	内閣府	-	0078	-	-	-	-	-	-	令和3年度		
075	(建設海南) 海南事業	昭和47年度	-	3	3	3	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	3	30	27	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)海南事業に必要経費	内閣府	-	0079	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
076	(港湾海南) 海南事業	昭和47年度	-	4	4	4	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	40	40	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)港湾事業に必要経費	内閣府	-	0080	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
077	水産施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	3,300	2,606	2,553	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	2,800	2,800	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業進捗状況と連携のもと、事業の進捗状況を的確に把握し、引き続き効果的かつ効率的な予算執行に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)水産施設整備に必要経費	内閣府	-	0081	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
078	廃棄物処理施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	1,340	915	829	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、検証結果が欠乏となりつつあるため、その要因を分析した上、効果的な予算執行に努めるべき。	1,206	1,206	-	-	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、検証結果が欠乏となりつつあるため、その要因を分析した上、効果的な予算執行に努めるべき。	重要政策推進種: 121	沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)廃棄物処理施設整備に必要経費	内閣府	-	0082	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
079	良好で機能的な都市空間の形成等のための国営公園事業に必要な経費	昭和47年度	-	4,195	4,028	4,021	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	4,421	4,481	60	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。	重要政策推進種: 354	沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)良好で機能的な都市空間の形成等のための国営公園事業に必要経費	内閣府	-	0083	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
080	森林整備事業に必要な経費	昭和47年度	-	294	296	283	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	289	289	-	-	現状通り	事業の推進に当たっては、下記備考のとおり、事業の経費を内閣府に一部計上し、これを関係事業者に移し替えて執行していることから、森林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、推進して参る所存。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)森林整備事業に必要経費	内閣府	-	0084	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
081	治山事業に必要な経費	昭和47年度	-	473	402	401	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	356	356	-	-	現状通り	事業の推進に当たっては、下記備考のとおり、事業の経費を内閣府に一部計上し、これを関係事業者に移し替えて執行していることから、森林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、推進して参る所存。	重要政策推進種: 36	沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)治山事業に必要経費	内閣府	-	0085	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○
082	水産施設整備に必要な経費	平成13年度	-	5,187	4,788	4,777	点検対象外	現状通り	引き続き事業進捗状況と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	4,356	4,356	▲0	-	現状通り	事業の推進に当たっては、下記備考のとおり、事業の経費を内閣府に一部計上し、これを関係事業者に移し替えて執行していることから、森林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、推進して参る所存。	重要政策推進種: 1,044	沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)水産施設整備に必要経費	内閣府	-	0086	-	-	-	-	-	-	令和3年度		○

083	農業農村整備事業に必要な経費	昭和47年度	-	16,626	16,471	16,386	点検対象外	現状通り	引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	12,675	12,689	14	-	現状通り	事業の推進に当たっては、事業の経費を内閣府一括計上し、これを農林水産省に移し執行していることから、農林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	重要政策推進枠：1,277	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 農業農村整備事業に必要な経費	内閣府	-	0087	-	-	-	-	-	令和3年度	○	
084	社会資本総合整備事業に必要な経費(社会資本整備総合交付金)	平成22年度	-	16,427	16,437	16,367	点検対象外	現状通り	引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	14,520	13,231	▲1,289	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。	重要政策推進枠：1,529	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費	内閣府	-	0088	-	-	-	-	-	令和3年度	○	
085	社会資本総合整備事業に必要な経費(防災・安全交付金)	平成24年度	-	5,525	4,882	4,832	点検対象外	現状通り	引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	3,614	3,448	▲166	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。	重要政策推進枠：726	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費	内閣府	-	0089	-	-	-	-	-	令和3年度	○	
086	沖縄開発事業(旧社会資本整備事業特別会計上分)	平成26年度	-	73,525	73,387	73,174	点検対象外	現状通り	引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	57,690	58,667	978	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。	重要政策推進枠：7,202	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 河川整備事業に必要な経費 (大事項) 砂防事業に必要な経費 (大事項) 地域連携推進事業に必要な経費 (大事項) 道路新防犯対策事業及び維持管理に必要な経費 (大事項) 道路交通円滑化事業に必要な経費 (大事項) 港湾事業に必要な経費 (大事項) 道路環境改善事業に必要な経費 (大事項) 道路交通安全対策事業に必要な経費	内閣府	-	0090	-	-	-	-	-	令和2年度	○	
087	駐留軍用地跡地利用推進に必要な経費	平成9年度	令和13年度	254	254	131	点検対象外	現状通り	事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、直近3か年の低関心執行実績を踏まえ、適切に補正要求に反映されたい。	205	205	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、直近3か年の低関心執行実績を踏まえ補正要求を行った。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0091	-	-	-	-	-	令和3年度	○	
088	沖縄の特長事項に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫-積立金)	昭和48年度	-	7,356	7,356	7,352	点検対象外	現状通り	沖縄振興開発金融公庫との連携を密にし、積立金への一層の精進向上に努め、より適正な水準の積立金を計上したい。	1,931	9,840	7,909	-	現状通り	本事業(積立金)については、近年予算を含む年度感度差込みが算定の基礎となるため、必らずに不確実性を伴う事項があることから、予算額の精緻性が確保されるよう、引き続き、重要事項点検に際して利用可能な情報(事業経費見込み等)を多角的な観点から検証するなどして、積立金向上に努めたい。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0092	-	-	-	-	-	令和元年度	○	
089	沖縄の特長事項に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫に対する出資金に必要な経費)	平成14年度	-	-	106,140	44,500	点検対象外	現状通り	令和3年度には多額の不用額が生じているため、その原因を分析し、よりレギュレーションについても説明されたい。	-	200	200	-	現状通り	不用額の発生原因は、新型コロナウイルス感染症特別交付金による融資額が予定を下回ったことにより、沖縄振興開発金融公庫出資金を要することが少なかったことによるものであり、不確実性を伴う事項であったもの、引き続き、重要事項点検において利用可能な情報(事業経費見込み等)を多角的な観点から検証するなどして、積立金向上に努めたい。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0093	-	-	-	-	-	令和元年度	○	
090	沖縄の子供の貧困対策に必要な経費	平成28年度	-	1,460	1,460	1,358	点検対象外	現状通り	成果指標の一つである「学校に『毎日』登校している児童の割合」については、令和2年度から3年度にかけて成果実績が低額なものとなっているため、その要因分析に努めたい。引き続き事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び効率性について、より一層の検証に努めるべき。	1,560	1,681	121	-	現状通り	・成果指標の一つである「学校に『毎日』登校している児童の割合」が、令和2年度から3年度にかけて成果実績が低額なものとなっているため、その要因分析に努めたい。 ・成果実績が低額なものは、引き続き、重要事項点検に際して利用可能な情報(事業経費見込み等)を多角的な観点から検証するなどして、積立金向上に努めたい。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0094	-	-	-	-	-	令和3年度	○	
091	沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費	平成23年度	-	21,504	22,249	22,245	点検対象外	現状通り	事業の目的として、沖縄の振興及び自立の発展が掲げられているが、現状定されているアウトカムでは、それらの達成を要することが困難であると判断。また、目的の達成を要する事業であることから、世界の科学技術の発展の観点から、沖縄振興局との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び効率性について、より一層の検証に努めるべき。	19,320	21,855	2,535	-	現状通り	沖縄科学技術大学院大学学園における研究や産学連携等の成果を挙げることで、沖縄の科学技術分野における競争力強化の観点から、大学院大学等を中心として様々なプレイヤーが相互に連携して総合力を高め、イノベーションが創出されるイノベーションエコシステムの構築、世界の科学技術人材の育成と連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び効率性について、より一層の検証に努めるべき。	重要政策推進枠：4,971	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費	内閣府	-	0095	-	-	-	-	-	平成30年度	○	
092	沖縄北部連携促進特別振興事業費	平成24年度	令和8年度	3,450	4,030	3,831	点検対象外	現状通り	北部地域の市町村や関係団体との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	4,450	4,450	-	-	現状通り	北部地域の市町村や関係団体との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄北部連携促進特別振興事業費(大事項) 沖縄北部連携促進特別振興事業に必要な経費	内閣府	-	0096	-	-	-	-	-	令和3年度	○	
093	沖縄の観光振興対策に必要な経費	昭和50年度	-	2,772	2,692	2,439	点検対象外	現状通り	沖縄観光振興対策及び沖縄観光振興等との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	2,742	2,593	▲149	-	現状通り	位置境目明確化事業及び所有権不明土地問題対策については、地権者との協議や人証、物証の減少から、成果実績(アウトカム)に反映させることが難しい状況ではあるが、より一層有効性、効率性について検証できるように、検討してまいりたい。 観光振興対策事業の推進を促す不確実性を伴う事項として、近年の執行実績を踏まえつつ、県・市町村とも連携を行い、不確実対策をより効果的に把握するための必要な情報として提供しているもの、他の事業についても、沖縄観光振興対策及び沖縄観光振興等との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄観光振興対策に必要な経費	内閣府	-	0097	-	-	-	-	-	-	令和3年度	○
094	沖縄・地域安全パトロール事業	平成28年度	-	730	730	622	点検対象外	現状通り	事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、直近3か年の低関心執行実績を踏まえ、適切に補正要求に反映されたい。	465	465	-	-	現状通り	令和4年度予算においては、事業の有効性・成果について検証した結果を踏まえ予算案を提出したところであり、今後も関係機関との連携を密にし、予算の効率的執行に努めたい。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0098	-	-	-	-	-	平成30年度		
095	沖縄力発見推進事業	平成29年度	令和3年度	59	59	57	点検対象外	終了予定	今後、同様の事業を実施する際は、本事業で得られた知見やノウハウを最大限活用し、更に効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、国際物流拠点活用促進計画等によるフォローアップは引き続き継続されたい。	-	-	-	-	予定通り終了	沖縄への事業進出や在沖経企との事業連携など、事業の所期の目的は一定程度達成されたと判断したため、令和3年度をもって事業を終了した。沖縄振興局担当する期間とし、本事業で得られた知見も最大限活用し、今後の事業に活かすべく、引き続き、沖縄の持つポテンシャル、魅力を幅広く活用するための施策を検討してまいりたい。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0099	-	-	-	-	-	令和3年度		
096	沖縄国際物流拠点活用推進事業	平成29年度	令和3年度	915	489	449	点検対象外	終了予定	今後、同様の事業を実施する際は、本事業で得られた知見やノウハウを最大限活用し、更に効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、国際物流拠点活用促進計画等によるフォローアップは引き続き継続されたい。	-	-	-	-	予定通り終了	所見を踏まえ、同様の事業を実施する際は、より効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、国際物流拠点活用促進計画等によるフォローアップの上、検証して参る所存。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0100	-	-	-	-	-	令和3年度	○	

施策名：14. 交通安全基本計画の作成・推進																																	
114	交通安全対策推進経費	昭和45年度	-	78	78	60	直検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効果的に執行した実績を概算要所に反映させること。	76	89	13	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な事業の実施に努めたい。	重要政策推進特：20	政策統括官（政策調整担当）	一般会計	(項) 共生社会政策費（大事項） 共生社会政策費の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0117	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度			
施策名：15. 子どもの貧困対策大綱の作成・推進																																	
115	子どもの貧困対策調査研究等経費	平成26年度	-	140	144	74	直検対象外	終了予定	今後、同様の事業を実施する際は、当該事業の知見を最大限生かして、効果的・効率的な事業の実施に努めること。	138	-	▲138	-	予定通り終了	今後、同様の事業を実施する際は、当該事業の知見を最大限生かして、効果的・効率的な事業の実施に努めることとする。		政策統括官（政策調整担当）	一般会計	(項) 共生社会政策費（大事項） 共生社会政策費の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0118	-	-	-	-	-	-	-	令和元年度			
116	子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業（地域子供の未来応援交付金）	平成27年度	-	2,168	1,803	309	直検対象外	終了予定	今後、同様の事業を実施する際は、当該事業の知見を最大限生かして、効果的・効率的な事業の実施に努めること。	296	-	▲296	-	予定通り終了	今後、同様の事業を実施する際は、当該事業の知見を最大限生かして、効果的・効率的な事業の実施に努めることとする。		政策統括官（政策調整担当）	一般会計	(項) 共生社会政策費（大事項） 共生社会政策費の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0119	-	-	-	-	-	-	平成30年度			○	
施策名：16. 青年国際交流の推進																																	
117	青年国際交流経費	昭和34年度	-	152	152	108	直検対象外	事業内容の一部改善	青年の国際交流は国として推進すべきものと考え、今までの事業内容でいいか検討していた。また、成果目標が主観的なアンケートの回答では、効果と定量的に測定しているとはいえない。客観的なデータでできないか検討すべき。	1,329	1,371	42	-	年度内に改善を検討	令和4年1月から計6回にわたり「青年国際交流事業の在り方検討会」を開催し、事業内容の再検討を行った。令和5年度事業については、同様社会調査を踏まえて、専攻連携型、専攻連携型、専攻連携型という3つの場面にあり、「意欲の高い青年の参加」、「効果的なプログラムの実施」、「グローバルネットワークを生かした専攻連携の組織」という3つの目標と定量的な成果を定量化し、それに沿った評価を行う。専攻連携型に向けた取組を進める。令和5年度概算要求においては、特に「専攻連携型」等について、同様社会調査を踏まえた新たなプログラムを実施するための要求を行う。	重要政策推進特：193	政策統括官（政策調整担当）	一般会計	(項) 共生社会政策費（大事項） 共生社会政策費の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0120	-	-	-	-	-	公開プロセス	最終実施年度	令和2年度			
施策名：17. 遺棄化学兵器の廃棄処理の実施																																	
118	遺棄化学兵器廃棄処理事業経費	平成11年度	-	47,393	56,568	43,881	直検対象外	現状通り	内容が特種であることから、ある程度随意契約の一般化になることはやむを得ないが、引き続き長期内容や再委託内容の精査が必要。2022年中という目標を掲げたことはいずれも考慮。	62,241	50,759	▲11,482	-	現状通り	外部有識者及び行政事業レビュー推進チームの意見を踏まえ、より一層、長期内容や再委託内容について精査し、効果的な執行に努めるとともに、執行実績を概算要所に適切に反映させること。		遺棄化学兵器処理推進室	一般会計	(項) 遺棄化学兵器廃棄処理事業費（大事項） 遺棄化学兵器廃棄処理事業に必要経費	内閣府	-	0053	-	-	-	-	-	公開プロセス	最終実施年度	令和3年度			○
施策名：18. 重要土地等の調査及び規制等の実施																																	
119	重要土地等調査に必要な経費	令和3年度	-	972	972	-	直検対象外	現状通り	効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効果的に執行した実績を概算要所に反映させること。	492	992	499	-	現状通り	効果的・効率的な事業の実施に努め、効果的に執行した実績を概算要所に反映させることとする。	重要政策推進特：513	重要土地等調査法執行推進室	一般会計	(項) 内閣府共同参画費（大事項） 内閣府共同参画費の企画立案等に必要経費	内閣府	新22	-	0011	-	-	-	-	-	-	○			
施策名：20. 男女共同参画基本計画の作成・推進																																	
120	男女共同参画に関する普及・啓発に必要な経費	平成6年度	-	34	50	50	直検対象外	現状通り	前年度の外部有識者からの所見で指摘された広報媒体の検討を踏まえつつ、引き続き、事業の実施のために必要な予算執行に努め、適正な予算の執行に努めること。	42	47	5	-	現状通り	外部有識者の指摘を踏まえ、広報媒体を検討するとともに、更なる事業の実施及び効果的かつ効率的な予算執行に努める。		男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費（大事項） 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0121	-	-	-	-	-	令和3年度					
121	男女共同参画を促進するための地方公共団体・民間団体等との連携に必要な経費	平成13年度	-	41	49	34	直検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	50	149	99	-	現状通り	更なる事業の実施及び効果的かつ効率的な予算執行に努める。	重要課題推進特：100	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費（大事項） 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0122	-	-	-	-	-	令和3年度					
122	国際交流・国際協力の促進に必要な経費	平成12年度	-	81	81	25	直検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	62	141	80	-	現状通り	更なる事業の実施及び効果的かつ効率的な予算執行に努める。		男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費（大事項） 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0123	-	-	-	-	-	令和2年度					
123	女性に対する暴力の根絶に向けた取組に必要な経費	平成16年度	-	1,312	1,381	1,123	直検対象外	現状通り	交付金対象事業の効果測定や検証を行い、適切かつ効果的な交付金運用のためのフォローアップに努め、また、一者応札の状況については、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	883	1,499	616	-	現状通り	交付金対象事業の効果測定や検証を行い、適切かつ効果的な交付金運用のためのフォローアップに努めるとともに、一者応札の状況については、公表後、これまで以上に有識者のある事業者や入札説明書を取りに来た事業者に対し、公開内容を連絡する等の対応を行う。	重要政策推進特：645	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費（大事項） 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0124	-	-	-	-	-	○					
124	女性の参画の拡大に向けた取組に必要な経費	平成9年度	-	80	80	39	直検対象外	現状通り	一者応札の状況については、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	77	96	19	-	執行等改善	一者応札の状況については、公表後、これまでに応札実績のある事業者や入札説明書を取りに来た事業者に対し、公開内容を連絡する等の対応を行う。		男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費（大事項） 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0125	-	-	-	-	令和2年度						
125	女性活躍促進に向けた取組に必要な経費	平成25年度	-	675	1,660	805	直検対象外	現状通り	交付金対象事業の効果測定や検証を行い、適切かつ効果的な交付金運用のためのフォローアップに努め、また、一者応札の状況については、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	300	971	671	-	現状通り	交付金対象事業の効果測定や検証を行い、適切かつ効果的な交付金運用のためのフォローアップに努めるとともに、一者応札の状況については、公表後、これまで以上に有識者のある事業者や入札説明書を取りに来た事業者に対し、公開内容を連絡する等の対応を行う。	重要政策推進特：671	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費（大事項） 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0126	-	-	-	-	-	○					
126	仕事と生活の調和の推進に必要な経費	平成20年度	-	20	20	12	直検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	15	18	3	-	現状通り	更なる事業の実施及び効果的かつ効率的な予算執行に努める。		男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費（大事項） 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0127	-	-	-	-	-	令和元年度					
施策名：21. 食品健康影響評価に関する施策の推進																																	
127	食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	平成17年度	-	200	247	198	直検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努め、最大限の効果が得られる事業を実施し、効果的に執行した実績を概算要所に反映させること。	189	234	46	-	現状通り	引き続き、外部専門家を含む「研究・調査企画会議」による事前評価や検証、促進の課題等を通じた研究計画の評価を実施し、競争的資金制度の改善を踏まえて適正に事業を実施する。	重点政策推進特：112	食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費（大事項） 食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	内閣府	-	0129	-	-	-	-	-	令和元年度			○		
128	リスクコミュニケーション実施経費	平成15年度	-	24	24	11	直検対象外	現状通り	依然として不周縁が生じていることを踏まえ、要因等を分析し執行実績を適切に概算要所に反映させること。	24	24	0	-	現状通り	前年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、人を集めて実施するリスクコミュニケーションが難しくなっており、引き続きオンラインを活用し、本年度は新型コロナウイルス感染症の状況を十分考慮しながら、対面のほか、Web会議、動画配信、インターネットを積極的に活用するなどして引き続き科学的見解に基づくリスク評価（食品中の毒性はどの程度なのか、どのくらいにまで食べても健康に影響はないか等）についてのリスクコミュニケーションを、効果的かつ適正な予算の執行に努める。		食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費（大事項） 食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	内閣府	-	0130	-	-	-	-	-	平成30年度					
施策名：22. 公益法人制度改革等の推進																																	
129	公益法人制度の適正な運営の推進に必要な経費	平成19年度	-	155	233	222	直検対象外	現状通り	「公益認定等総合情報システムによる電子申請の推進により申請、審査等の効率化等を行う。」について、まず、指標については、※印に書かれている「公益認定申請、移行認可申請、変更届出、事業計画届出、事業報告届出、実施報告届出の電子申請率」とした方が分かりやすい。また、指標の分量が分からないが（含意数の分量）、分量が分かるように書かれた方がよい。さらに、百分率については、成果・業績が「割合」で検討するようだが、指標の量産しの際には、含意数については「平成26年12月の制度開始時から、26年11月末をもって移行期間が終了し、26年度からは移行期間中の業務から、審査・監督業務が中心となった。」とある。	44	43	▲0	-	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、活動指標の検討及び推進しを行うとともに、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。		公益認定等委員会	一般会計	(項) 公益法人制度改正推進費（大事項） 公益法人制度改正推進費の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0131	-	-	-	-	-	書面点検	その他	平成29年度			
施策名：23. 経済社会総合研究の推進																																	
130	経済社会活動の総合的研究に必要な経費	平成12年度	-	482	482	307	直検対象外	現状通り	一者応札の状況については、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	382	398	16	-	現状通り	所見を踏まえ、一者応札の是正に努めるとともに、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。		経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所（大事項） 経済社会活動の研究等に必要経費	内閣府	-	0132	-	-	-	-	-	令和元年度			○		
131	国民経済計算に必要な経費	平成12年度	-	147	147	106	直検対象外	現状通り	一者応札の状況については、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、引き続き一者応札の是正に努めること。	122	122	▲0	-	現状通り	入札の実施にあたっては、市場調査の実施や公告期間の十分な確保などにより、引き続き一者応札の是正に努めていきたい。		経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所（大事項） 経済社会活動の研究等に必要経費	内閣府	-	0133	-	-	-	-	-	令和3年度			○		
132	経済指標の算出に必要な経費	平成12年度	-	9	9	5	直検対象外	現状通り	事業の目的が「数値と必要とされる知識や技能の習得、向上及び分析能力を養う」となる点がある。事業は目的が達成されたものである。数値テストの結果を成果実績としてるのは適切だが、主観的な評価の付帯をいかに軽減する（評価が偏らなくなった）とはなかなか困難ではないのでは。エクセルに関しては世の中に多岐種が存在するので、比較検討していただきたい。なお、いつまでもエクセルでないか、何年かでも検討したい。	9	9	-	-	現状通り	外部有識者及び行政事業レビュー推進チームの意見を踏まえ、令和5年度概算要求に際し、同様社会調査に際し、同様社会調査の比較及び効果性について検討し、よりよい予算については引き続き効果的かつ効率的な執行に努める。		経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所（大事項） 経済社会活動の研究等に必要経費	内閣府	-	0134	-	-	-	-	-	書面点検	その他	平成29年度			

179	途上国等における STI for SDGs の推進	令和元年度	令和4年度	124	124	119	点検対象外	現状通り	過去の公開プロセスの課題、有識者の所見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実行に努めること。	92	92	-	-	現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努める。	科学技術・イノベーション推進事務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の推進に必要な経費。(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0178	-	-	-	-	-	-	令和3年度	○				
180	大学支援フォーラムPEAKS	令和元年度	-	58	58	40	点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実行に努めること。	120	147	27	-	現状通り	効果的・効率的な事業運営に努めながら、成長を目指す国公私立大学に対して、成長に必要な大学経営人材の育成プログラムの提供や大学の経営戦略立案を支援する。	科学技術・イノベーション推進事務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の推進に必要な経費。(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0179	-	-	-	-	-	-	令和2年度	○				
181	科学技術・イノベーション基本計画に係る調査等	令和2年度	-	77	77	70	点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、引き続き、一帯私学の現状について、参入可能な事業の事前調査及び参入要件の緩和等を検証し改善すること、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。	92	200	118	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めることとする。	科学技術・イノベーション推進事務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0180	-	-	-	-	-	-	令和3年度	○				
182	安全・安心に関するシンクタンク機能の立上げ	令和2年度	-	300	300	177	点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、引き続き事業の有効性・効果性・成果について適切な検証に検証し、予算の効率的かつ効果的な執行に努めること。	352	-	▲352	-	現状通り	所見を踏まえて、令和2年度の委託調査においても、引き続き事業の有効性・効果性・成果について適切な検証に検証し、予算の効率的かつ効果的な執行に努めること。	科学技術・イノベーション推進事務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0182	-	-	-	-	-	令和3年度	○					
183	研究インテグリティに関する調査等	令和3年度	-	20	20	7	点検対象外	現状通り	定量的目標設定は可能である。例えば、撤回防止のための講習会の開催とそれへの出席状況、第三者の査読を待たなければ公できない論文発表の数の確保、内閣府が現状と目標を設定することで、到達目標を定量的かつ定量的に設定することである。その実施のためには、研究者は不適格である(受託資金とその利用の正確性)が、監査人は確認できない(研究費のチェックが可能な別主体、匿名な国際検証機関の構築等)が入手可能な仕様にすべきである。	20	20	-	-	現状通り	有識者の所見を踏まえ、適切な目標の設定を行い、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。	科学技術・イノベーション推進事務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	新	21	-	0003	-	-	-	-	-	-	前年度新規	○		
184	国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費	平成28年度	令和27年度	-	-	-	点検対象外	現状通り	当該業を通じて得られた知見を基に、AMEDが適切に民間企業等に支出・回収するよう事業遂行に努める。	-	-	-	-	現状通り	国立研究開発法人日本医療研究開発機構が適切に民間企業等に資金を支出・回収するよう事業遂行に努める。	日本医療研究開発機構担当	一般会計	(項) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資(大事項) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費	内閣府	-	0185	-	-	-	-	-	平成30年度						
185	健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発等事業	令和元年度	令和8年度	5,000	5,000	5,000	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施、予算の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効果的な執行に努めること。	-	-	-	-	現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効果的な執行に努めることとする。	日本医療研究開発機構担当	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 研究開発の推進に必要な経費	内閣府	-	0186	-	-	-	-	-	令和2年度	○	○				
186	ワクチン・新規モダリティ研究開発事業	令和3年度	令和8年度	150,400	150,400	150,400	点検対象外	現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。	-	-	-	-	現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効果的な執行に努めることとする。	日本医療研究開発機構担当	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 研究開発の推進に必要な経費	内閣府	-	-	-	-	-	-	-	○	○					
187	健康・医療戦略の推進に必要な経費	令和3年度	-	35	35	31	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、外部点検実施の検討を含め、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。	35	35	-	-	現状通り	本事業においては、より有用な調査となるよう調査項目について調査するとともに、一般社団法人(公益財団法人)を実施して実証事業を遂行してあり、金額の妥当性を確保するための取組を行っている。また、得られた調査結果については健康の方向性を検討するための外部有識者会議において基盤データに活用するとしている。	健康・医療戦略推進事務局	一般会計	(項) 健康・医療戦略推進事務局(大事項) 健康・医療戦略の推進に必要な経費	内閣府	新	21	-	0004	-	-	-	-	-	前年度新規	-			
188	災害対策本部予備施設等の改修に要する経費	平成26年度	-	23	22	20	点検対象外	現状通り	過去の外部有識者の所見も踏まえつつ、引き続き、目的・用途・工事等があるが、事業の適切な進捗管理、予算の適切な進捗管理、予算の適切な進捗管理に努めること。	-	107	107	-	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、目的に合う改修工事であるかを確認し、事業の適切な進捗管理、予算の適切な進捗管理に努める。	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 内閣府施設整備(大事項) 内閣府施設整備に必要な経費	内閣府	-	0187	-	-	-	-	-	令和2年度						
189	中央防災無線網の施設整備及び管理に要する経費	平成12年度	-	722	1,051	1,040	点検対象外	現状通り	過去の外部有識者の所見を踏まえ、引き続き、中央防災無線網を利用する各機関と緊密に連携し、適切かつ効果的・効率的な運用管理に努めること。	987	1,026	39	-	現状通り	・中央防災無線網運営要領に基づき、中央防災無線網を利用する各機関毎に運用管理を定め、電波法等の遵守及び適切な運用管理を行っている。 各機関との連携を深め、設備障害対応事例及び災害時の迅速な運用等を実施することにより、迅速な障害復旧及び災害対応の円滑な運用に努めていること。 ・中央防災無線網設備全体の最適化及び経費削減入を検討し、引き続き、コスト削減及び資産管理の効率化に努める。	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0188	-	-	-	-	-	-	令和元年度					
190	総合防災訓練大綱に基づく総合防災訓練に係る経費	平成26年度	-	78	78	81	点検対象外	現状通り	過去の外部有識者の所見を踏まえ、訓練において明らかになった課題について改善を図り見直しを行うなど、事業の適切な進捗管理を行うとともに、効果的・効率的な事業の実行に努めること。	80	101	21	-	現状通り	過去の有識者の所見も踏まえ、訓練において明らかになった課題に照らし、実際の準備段階での改善を行いながら事業を進めていること。 引き続き、事業の適切な進捗管理を行うとともに、競争性を確保した契約を行い予算の効率的かつ効果的な執行に努める。	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0189	-	-	-	-	-	令和2年度						

